



様式第1号 (第10条関係)

議会報告会報告書

開催日時	平成30年1月28日(日) 午後7時00分 ~午後9時45分		
開催場所	和泉田農村環境改善センター	参加者数	男9人 女1人 計 10人
担当班	C班	出席議員	楠正次・丸山陽子・室井英雄・湯田良一・室井嘉吉・五十嵐司
役割分担	代表者	楠 正次	司会進行者 室井 英雄
	報告者	丸山 陽子	記録者 室井 嘉吉
報告内容	平成30年12月定例会における議案等審議結果		
主な質疑答弁	質疑	報告第7号、専決第23号の内容は。	
	答弁	南郷総合センター大規模改修事業主体工事請負に係わり、ひび割れや鉄筋コンクリートの亀裂が予想より増えたことにより工事請負金が486千円増の1億4119万6千円となったものである。	
	質疑	議案第92号の小豆温泉の状況は。	
	答弁	旧小豆温泉窓明の湯の改修費が高むことから、駒の茶屋跡地に新たに温泉施設を新築中で4月7日落成式を予定している。	
	質疑	補正予算で新規就農の青年就農給付金の減額についての説明を。	
	答弁	今回、2名分で368万2千円が減額補正となっているが、これは前年度の総所得額が2名とも給付条件を超えているために、返納となったための減額である。なお、29年度の南郷トマトの新規就農者は夫婦2組4名および単独2名計6名の就農がありました。	
	質疑	新規就農者に対する支援策は。	
	答弁	国では45歳未満の新規就農者に対し年150万円で5年間、夫婦の就農者は年225万円で5年間の支援があります。また、町独自の支援策として、45歳以上の新規就農者で町の重点振興作物(トマト、アスパラガス、花き)を栽培する経営体に70万円、3年間の支援などありますが細部については農林課に問い合わせ下さい。	
主な意見・要望	意見	区民460名、75歳以上150名の実態の中で行政機能が維持できるのか。5年先、10年先を見据えた対策を議会・議員に求めたい。	
※答弁済み・持ち帰り課題含む(調査)	答弁	ご指摘の点は、町の課題であり具体策を持ち合わせていないが、常に指摘の点については追及していきたいし、我々も努力したい。	
	意見	①和泉田農村環境センターの指定管理料を削減前に戻して欲しい。 ②西部地区に工場誘致を。 ③さゆり荘・南郷スキー場の存続を。 ④町道和泉田2号線の改修工事はどうなっているのか。 ⑤結婚問題について議員にも関心を持つべきである。縁結びサポート隊の人員が少ない。他地域との交流もすべきだ。	

主な意見・要望	答弁	①は総務委員会、④は産業建設委員会に調査依頼する。
※答弁済み・持ち帰り課題含む (調査)	意見	南郷支所より除雪の電話は支所や業者にするなど言われている、区長の任務から大いに疑問がある。
	答弁	支所に確認のうえ、対応する。

平成 30 年 1 月 29 日

南会津町議会議長 五十嵐 司 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 C 班長 楠 正次

